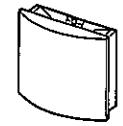
Panasonic®

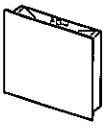
取扱説明書

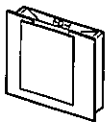
住宅用照明器具（ブラケット）

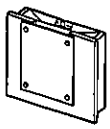
保管用

施工説明付き


HFW1500E


HFW1501E


HFW1502E


HFW1514E

品番 HFW1500E HFW1501E HFW1502E HFW1514E

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

禁止

●ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
あやまって、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

●アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下による破損のおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●布や紙などの燃えやすいものをかぶせない
火災の原因となることがあります。

●カバーを外した状態で点灯したランプを長時間直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

●ランプのガラス部分を強く握りしめたり、過度の力を加えない
ランプ破損によるけがの原因となることがあります。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意　必ずお守りください

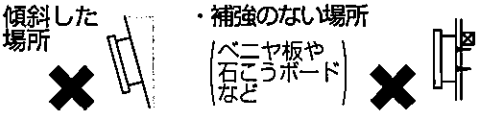
⚠ 警告

■取付面

禁止

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・傾斜した場所　・補強のない場所（ベニヤ板や石こうボードなど）



◎この器具は壁面取付専用です。

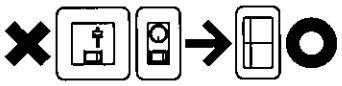
必ず守る

●メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁を取る
木ネジ、器具の本体とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取り付けてください。
守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

必ず守る

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

必ず守る

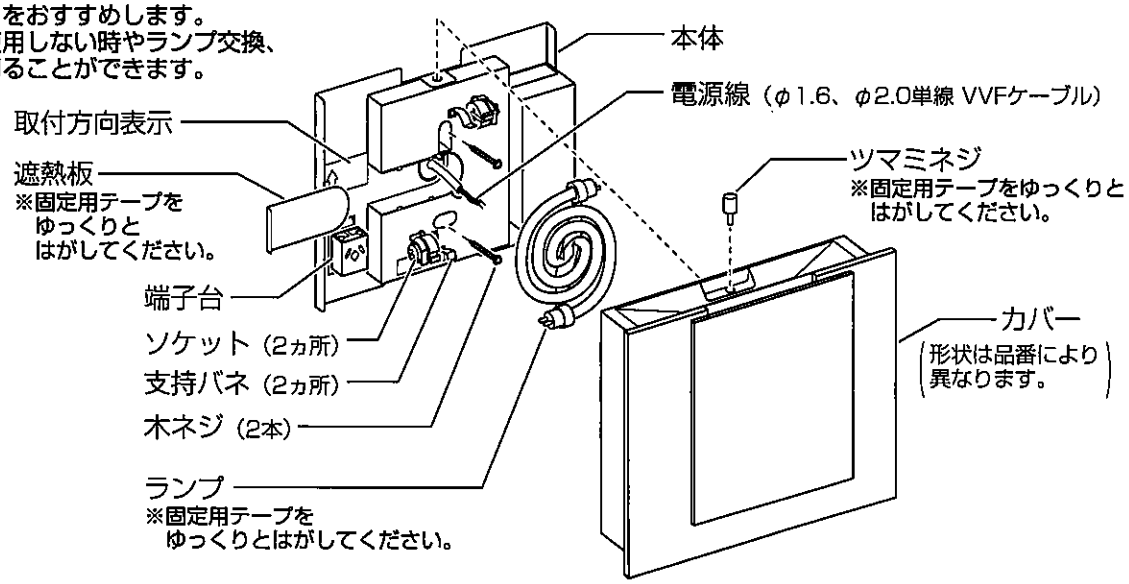
●遮熱板は必ず取り付ける
付け忘れた場合、感電や漏電の原因となることがあります。

●遮熱板が電源線をかみ込んでいないことを確認する
かみ込んでいると、感電や漏電の原因となることがあります。

各部のなまえと取り付けかた　安全のため、電源を切ってから行ってください

施工前のご確認事項

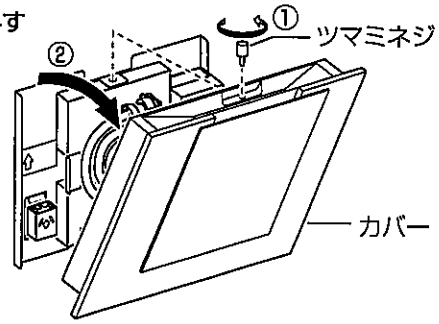
壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けると使用しない時やランプ交換、お手入れの際に電源を切ることができます。



付属部品
施工する前にまず付属部品をご確認ください
□木ネジ（2本）

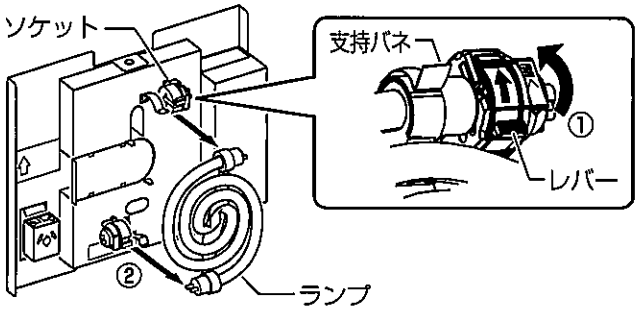
1 カバーを取り外す

①ツマミネジを取り外す
②カバーの上側から
取り外す

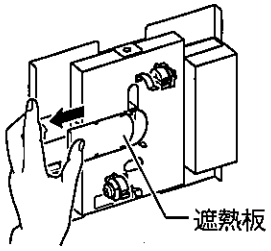


2 ランプを取り外す

①ソケット（2カ所）のレバーを最後まで開く
②ランプをまっすぐ正面に引く

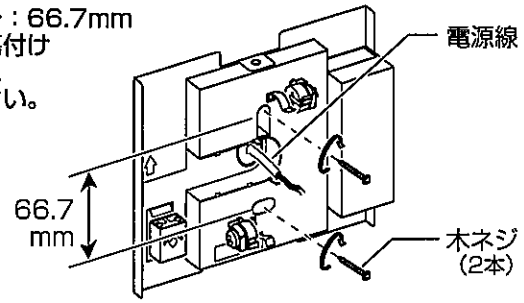


3 遮熱板を取り外す



4 付属の木ネジ（2本）で本体を取り付ける

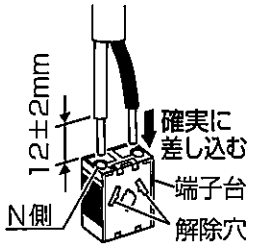
・取付ピッチ：66.7mm
・電源線を傷付けないようにしてください。



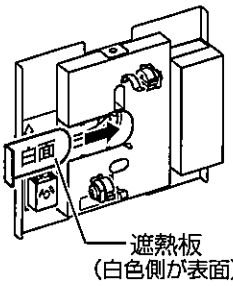
5 端子台に電源線を接続する

・適合電線：
φ1.6、φ2.0単線 VVFケーブル

器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。



6 遮熱板を取り付ける



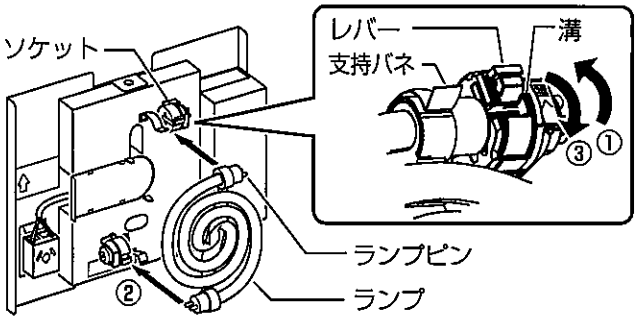
⚠ 注意

●**遮熱板は必ず取り付ける**
付け忘れた場合、感電や漏電の原因となることがあります。

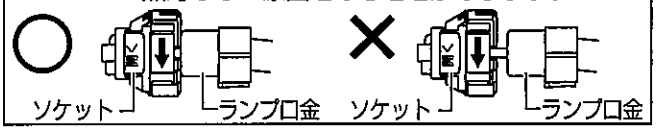
●**遮熱板が電源線をかみ込んでいないことを確認する**
かみ込んでいると、感電や漏電の原因となることがあります。

7 ランプを取り付ける

①ソケット（2カ所）のレバーを最後まで開いて
溝が見える状態にする
②ランプピンを溝に合わせ、ランプを支持バネに取り付ける
③ランプ口金部とソケットを密着させ、
ソケット（2カ所）のレバーを閉じる

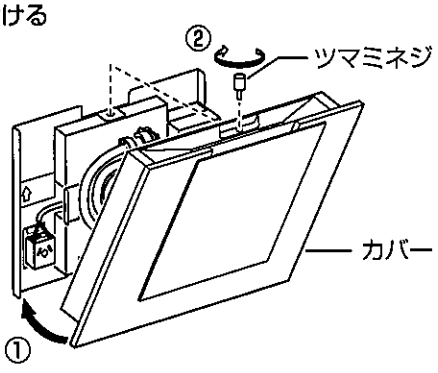


ご注意 ソケットとランプの間に隙間を空けないようにして取り付ける
点灯しない原因となることがあります。



8 本体にカバーを取り付ける

①カバーの下側を本体に引掛けかぶせる
②ツマミネジを締め付ける



・ツマミネジは確実に締め付けてください。
カバー落下の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】

●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。

●周囲の温度が低いと、蛍光灯が明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。

【 周囲の影響 】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

●ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅をくり返すとランプの寿命です。
ランプを交換してください。
●パナソニック製スパイラルパルック蛍光灯をお買い求めください。
種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。

ランプの種類が
表示されています

ランプの交換方法

1 カバーを取り外す

3ページ「各部のなまえと取り付けかた」
手順 1 参照

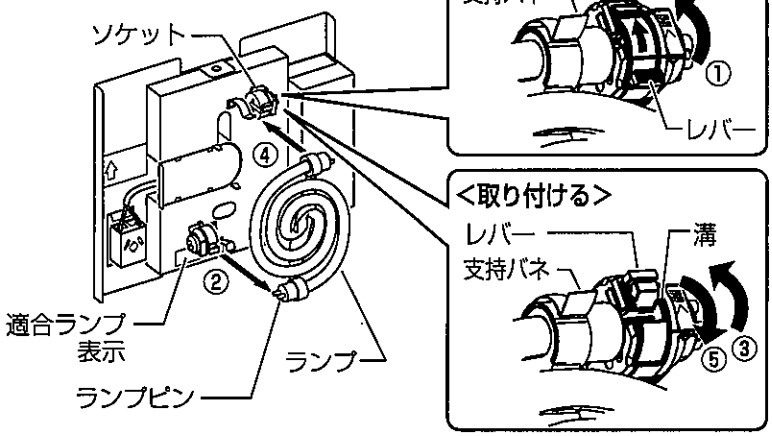
2 ランプを交換する

・取り外す
①ソケット（2カ所）のレバーを最後まで開く
②ランプをまっすぐ正面に引く

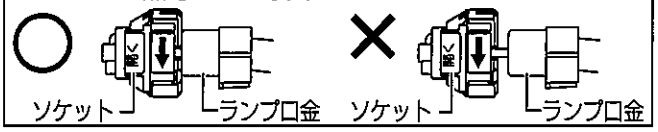
・取り付ける
③ソケット（2カ所）のレバーを最後まで開いて
溝が見える状態にする
④ランプピンを溝に合わせ、
ランプを支持バネに取り付ける
⑤ランプ口金部とソケットを密着させ、
ソケット（2カ所）のレバーを閉じる

3 カバーを取り付ける

3ページ「各部のなまえと取り付けかた」
手順 8 参照



ご注意 ソケットとランプの間に隙間を空けない
ようにして取り付ける
点灯しない原因となることがあります。



仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	17W	15形スパイラルパルック蛍光灯

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）－
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名　住宅用照明器具
●品　　番　□HFW1500E　□HFW1502E
□HFW1501E　□HFW1514E
☑器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
●故障の状況　できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器については3年間です。またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571－8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012

HFW1500E-T3A3
N0308-031212